-後二時外務人民委員部にリトヴ **川大便を順じて高騰した張気端** ノン委員を訪問、まる十五日酉

安」と主要して廻らず食業はなんら得 | 日西 が、リトヴィノフ外か入民委員は 土西 が、リトヴィノフ外か人民委員は 土西 が、リトヴィノフ外か人民委員は 土田 にいい と要求した

印た、此の目前夜来の最天は一般戦の戦日かけ流れて廿一日

百の部落住民は事態の悪化に極度。 神を争む同境の異葉は、劉々とし斜面にある月数約八十戸、人口五 てゐる、さゐれ堪樂を抱いた信念 | 報に依れば事件設生地張放網西側 | 閉止して正義に就かし勘議に努めを唆る、廿一日朝某所に造した様 | が、我が用先質局でに様力酸極を

首相を訪問

に動揺し、十九日以來報々として一て成事感への機器を思けせる

大なる變化なく蘭ソ國境は不氣味な對立のま、廿一日朝を迎へた、聖蘇時間とり下流立道と一覧にす八日以來その左岸主蘇縣下の

る方針の如きも、 に至るも何等の應答なく、 對し現地當局は無論のこと、各方面に連かに断手たる決意を以つて國境の 態度至乎、現地に於ける便者の要求に對しても二十日夕刻

同

ノアセノ、河岸岸方面より香田洞」た、唯二十日来ソ聯側の治師はい、代職宛らの原之大田りた崎馬原工敷師は二十一日午面四時。の汽船三隻はポセツト海に入館し、ひつつもり、参加經初をの上の上、日刊規特派員後』ソ聯 の異演にある、又同時刻二千吨紀。即近に於て盛入に等示の

後十一時十分發列車三急速東上

我嚴然たる態度に進退兩難 の獨善的

節は一見郷に搭戦的三代外やマジニオー・モー

最近の職事に依るスターリン、ブリニツへル南国頭の聯邦の緊急化。定してゐる學典その製硬方針は極めて當然な成行と言はねばなられ らら」 企脈師し、望極膣味た癒器果粒を唯一の膝に越境の事質を古 兵備を増强 闘りす悪歎解におけるゲ・ベ・ 【羅津廿 】 日阿盟】 我が軍候末

浦塩の近況

天地支黃

赤軍砲兵陣地

兵陣地らしきものがあり、またフを挟め河口に近き土里對岸に比較

頻繁を極む

去る十八日ソ聯へ送った使者は未 | 盛の自動車往倒し、パラバシ

蘇聯機則はる

蘇聯軍活發

以三五郎であった。びちや人

潮 羅,

(91)

や選びになつてもキッ の選びになってもキッ

太五郎郎

中込七月末日まで 申込七月末日まで 申及十一円(三日本) ・対 対 版 で、 女 叔 東海県ので、 大 女 和

人店約特は報讚

繪 作

ていは走り避る。 組の狂ったやうに呼び立った題したと見えて所々よ 朝わ上げた泥、泥と南と だ、泥だらけの手で容 あっとこに在せられた

派交胎曲

✔集曲情抒名なか豊味術藝

修監生先意國本橋

療溫中四度 田田村家 及 可 で 子 位 子 子 子

本下、木立の中、走り廻つては呼 ては呼んで走り廻るが じどの、どこに在せられ り、崩、うしろ、彼、

申込八月十日まで

手にさげた水銀を以て 罪のあららはずはない が五六寸ぼろりとかけ 「吸石を叩いた。 敷石は 半らたり 官城道在名盤集

不世出の天才楽人が心現を 食 特静 他注した蓋ヶ屋/ ・ 存の源・さくら製造曲 一部・計画 ・ 落環の 水の製物・ 四 大 小 に ・ 本 は い に は れ い の と い に れ い

「職火に立つ」 宇超歌 一職火に立つ」 宇超歌











+





音楽詩輯? ー エ グピッサ ナイフ・

レコ

珠玉名蟹集/ 球玉名蟹集/ |申込 八月末日まで ▼豫約募集▲ 十二吋特別登・毎月一枚完配 中二吋特別登・毎月一円二一十 野

のへし折れた。

に、本献も半分けどの

りとそこに坐つて、い

を連れて來る。 炭ない。 て、引り返して來たの 八て泥を吐かせるとい が、からいふのである

第一関語を曲目(投帯と) テゴイネル・ サゴイネル・

くり御相手にたっちゃ

んや。どうか外探でお

さいまし、数乏ひまた ずでごさんすがねい なことをするやうな奴 おとなしい者ばかりで

審選 アルバム 別 始放文學管紋園

プロセン は 薔薇のタンコ

んなことはないといふのだった。

何かの御間遊ひぢやご

たが、職に聞いても、その邊の住民をつかまへて

に金料の通りに行った

つ、どんずりなへ行き こでお世に別れると、 うに所を噛んで掘へ 折れた本版を投げ捨て

Cせんか。この町に住んでる著

面會日心勵行

暑さを知らぬ南總督

こ受異され、高木順中観が飛河底、用品の起聴等に職員されて経後に「これも通数でも支えてする」の美國総勢行連は高らかにその行道京中観が程岡原投以下各党長・海根で第、女子は神域の祈願、軍 明十二十二十一 の京城師範 にたり、窓装もものかは半島原生入りの観察院康は甘東本副長から「總官の玉石光、龍山戦兵者の振水」だの戦撃が行はれる、たけこの 「十六百年の地対し作業を行うこと

朝鮮からは

班中班 事 著 一 到 打 學

程表 機求 ¥480 はめ

町本城京

はめ

子の

11

昌慶苑の池浚ひ

ラチオ R-101 ¥ 75.00 R-106 ¥110.00 R-122 ¥130.00



3.K P.

が果ヲ收ムル良書ナリ。 図 語 研 究 會 類 図 語 研 第 元 版

語・自然

日然上達セラルニタリ易ク詳解シ

選和世

以 ^銀栓 文 媒 二

≝店

o=書

四七〇頁

ルルー石 (選先会)

二十二日より 二十六日まて 連日九時迄 のリチ 海水浴用品格安提供 (一層) 。すまり居てれは歌もに中のし女る遊を海し湿映興新 海水滸・ケーブ・水泳帽等の赤礼つき ◇ 純綿ワイシャツ(200枚限) 一個八十錢 ◇ 交織オタタイ均一提供 五十錢・七十錢 **心出**會大附品景富。 婦人子供服はんば生地(gmg) ◇ 婦 人 恩 州 ベ ル ト 五十銭・一園・一園半均一 ?誰は運幸 (債公國愛)円百品景等一

薄もの吳服特賣會(三曜)

المعقاليا

- ○ポイル長 楷 祥……一圈より ◇ 仕立 絽 名 古 風 帶 三 頭 均一 二 直 律・三 圓 半・四 國 半
- ◆ 5すもの上布変りつくし会 一関八十級より ◆ 箱ゆかた値下げ水仕 一関三十盤より ◇ 海 御 香 十五圓・十八圓・廿圓均一 ◇ 絽ジョーゼット小紋 五種均一 八圓・十圓・十五圓・十五圓・十八圓

◇ 上等生みりと腰部 組合せ) 八十 鎧 ◇ 染分常場と半をリ(〃) 一 ■ 夏家具見切大市

籐椅子・すだれ等のお座敷調度 品の大見し市

* 近江蚊帳竇リ盡し會 (四階) ◇ノオル有圏 三副均一 ◇ 座布団カベー(白キャラコ) 三十歳均一 夏のお臺所用品大見切(一層)

組合せおもちや 特寶 (=曜)

八十段・一関均一 新發度三中井萬年筆宜像費出し 一 圏・一圏学・二 圏 七月中 (五階ホール) 七十歳・八十歳 四一 新 發 夏 ネオシヤーブペンジル 七十韻・八十鐘 均一

本を空間の

子籤なる

電 蓄 RE-33 ¥ 320,00 RE-55 ¥ 170,00 RE-27 ¥ 215,00 RE-19 ¥ 140,00 R 103型 ¥ 95.00 등走_{0二}局本話電

出來る限りの不便を恐べ

陸軍主計大佐 森

んとしてゐる、鄭佼生徒、學生等 紙類の如きも無質低下、

節の如きも復活してはどうかと 我々の幼年時代の石駿習字草紙 ツ裏面を停掛紙等に利用する形式して再用し政は使用した

寒暖兩流の交錯から

魔袋に代へ抵急りを用ひてゐ | であるが、これが消勢節約に直接

ビン、本クチキス節の「ガソリンの節数は時間構成も重要」等にも、早起き、早退き等なして「 ゆるスピード時代であり、何人も は常の交通に含して商業的に急出

獣滅弥のために異用する中と明し、最も続したくてはたらたいがなられてなる。或は、てガソリンの複数をたずが如きは「不利を翻すものである。彼つてガーた長莊脚を翻返者が北等を実際し

一様ガスに見るところと大同小英不足に伴ふ跳種の不利不便に木松 雌の運行が不可能であり又馬力の

書館に一定の限度あるが故に遺跡

である。また電気自動車にしても

一のため田力観乏…、高速政は坂路 一番に時間を聚し、又機要能力不足

賣捌いて遊び顧く

や木炭ガスに至っては養動拇鉛的

銅線を盗む 三千七百米を切斷

代用であるがそれ

遊園、木炭木材ガス等が用ひら のがもとく。現在の自動車はガ

糖度に我はなずることは避け得べ

生活苦から投身

のを巡戦中の税闘を費中行勇者が たきりの夫と五人の子女を抱べ 一金の髪、ずで多年病身で臥床 創取得がら投身した個人がある

寄港船舶に檢疫

野中の電産税的護事件が超衰し大一気所有の電圧概三子七百五十五条路組面前沿河北に国際調査他に架一右新岩限山松岡一部の南鮮合同電 一する部級を切職しこれを看古動前 レラ吸煙の形があるので早

人の牛を賣る

一般で費り飛ばし、その金六十二 · 司為州】江原道以州郡宮館面院 婆さんから預つてゐた牛一頭を

上去る一月十八月午幽一時頃から

を頼けて心た事質判別別意意配面 段上所内面上開係者全般にわたり はが丹間に乗り出し寄館船舶の創

離中を大邱常旦が連行撤重取調べ

(三)河西(三季明費(三)で共謀の た處石は壽城面報岩詞四七本字面(徐卯取明へ中

給水量日に千二百石も超過 の水道らのら

狒々爺さん

が裏面には複雑な事情が耐んであ 親族職が職員し釜山階へ告訴したたつて民権を蹂躙してゐたのを父 聯忠助("6)比隣家の横本選備の長 釜山一府內富平町三丁目五三島 に乗じ、六月十日以来殷回にか 十六娘を犯す 一千三百七十三月の鈴水戸野が今年一門 人口の急跳た時面に作い昨年度末 | 国質で昨年本永海地の改修、程木 この夏は斷水必定

し近く五千歳間の

一七娘家出

業状況を機能し毎日間任した

|日本総行観金平瀬地方会で受行」| 入日平後十一時頃徳陽の田市島超||日本総行観金平瀬地方会で受行」| 入日平後十一時頃徳陽の田市島超||元年|| で観聴枕に熱睡中刈事に繋がれて近に個人|||増入|| 日本市上書の七部野の海所で会員 線路枕で昇天 [原本]日本市上書の本語野の海所で会員 線路枕で昇天 [原本] 最高調 智量は 四千七百石に上っ 同でも一般の節水を望んでゐる。 てゐるので、これから真理になれ

型の必要に迫られてゐる とて留分の後ぎに過ぎず早販大職

連結手殉職

大邱】廿一交頭するの所現象を呈した、迎日一なつこえる

鰊は二日間に五萬尾水揚

近く學界に詳細を報告

病内で蛇桃南流が一時に襲來し安

一般したことは有更以来はしめての

し特に漁師方面には大衛駒を起し 「平地」平蛇では鉄路園民の豊位、昨じ個人二樹、糠難三朔引とたつこと、され業県は不思路に現象と 東 正 日 中 間 っぱ てある、因みに食飲は「皿、汽車」

キャンプ村

朝三年來邑官間では彪大たる水道 ため那種されたと種間たが取調べ の接金順便、ずが十五個を開係の 【卷山】十九日午後一時廿分強山

學者の勤労率化

湖

0)

夏麥=水原西湖にて

(子真、萬銀、相似という三つの) るるので平壌岩貝が怪しみ、二十八平嵐)出北県和耶生れ事用熱((こ)) 内者であるが、聚憲な生活をして

のご五年前からの総離申告た對照事をしたが耐入も開製ついてゐる

一部、スリ等を 酷いて暮して ゐた

日明教取調べたところ、阿人は五

ものと類明、五年間に何百件の仕

新たに波紋

今度は漁業者から

配給不足對策陳情

取調べの係官苦勞

万萬尾の水揚を見てみる。たけ道

り十八、十九の爾日で螺だけでも てある、このため自旋は砂流に乗

た太刀魚と製造の味が大漁とた

治はに映ゆる道理機関高山にキャ キャンプ地は名利普賢寺の近くでソブ特を跳殴することになったが

り十日までの一週間に亘って深い

流の大型化については近水産ご詳

別間にけ翠萌る様があり展前に

嬰兒を壓殺

【光刊】 人妻の難い火遊び

緑旗聯盟講演 [金星]

推過音であった

十六日分組したが世間腰を除

日肅戰線

事務宝は居眠り禁物ー

娱

を書いてあるのが抑

時間十分時内ជ指的二丁目供骨極 権き起してらる」見識業者が総念 解場 作業 観察 【整管】が個人の現金に対して、する上面質問に強力できまって、またいではあった。 またいでは数字である。 のの 能品の女中会形年、大が失戦して、すると近常的に関係するところが、「概念自卑な招求すると云うもの語品の女中会形年、大が失戦して、すると近常的に関係するところが、「概念音楽を招求すると云うもの話して中会形年、大が失戦して、すると近常的に関係するところが、「概念音楽を招求すると云うもの話して、またが失戦している。 本の は 一般 一般 不足することは顕確不振の因で、 できないました。

【下語】いかくの問題を惹思して | 鐵脚事業に密咳するが如きとけ能

【五山】 個量語三件一十八日子前

の搭載

て受信者は信原金北内務部

續々朝鮮へ散逸するので

警備船を出し警戒

四卷起表版 臺面 左崇后、版赏十

本舗

排竹村製劑所大阪市東區南久太郎町

どに使なる

六月末まで上半期の捕物決算ー

【戦戦】東南道における一月から|四千七百七十九人で前等向棚に比

刑事犯五千二百餘件

でが窓に頭緋側奏者は安里に乗り して約十里の間を繋取し突続者の正いてのでの窓に頭緋側奏者は安里に乗り して約十里の間を繋取し突続者の 者の大規範となりを最著は血腥にしとに総統防止の耕を取り質価船を「安里」流跳、朝鮮とも最近寒齢(酸、安東資経臓と異常な連絡のも

盡きぬ盗人の種

世能中の茎が際に誘拐されたの 断派出し行方不明とこったので発 の長女フジ子さん。たは十九日に 誘拐されたか 闘ら対 擊滅!

鮮那船字其仁川山町 ,而會 機鬪戰式新取 型して十年で、音 力分に配して十二年 のだが、 干機も作れる金額が我國一年間 の齲歯治療に費消される……… 此際、幽磨は他の中量で効く 朝晚、二回必ず磨けば大丈夫 恐るべき此の國民病を敷ふには 仁丹の半糠が經济國策に副ふく で頭を緊張の 他の半量で済む A PORT Cong. -696

体質改善 注射劑

静化し ヤトコニンは、結核療養上極めて重要なる"組織治療』の新 理論に基く體質改善注射劑にして、其の作用は單なる結核菌 の減殺の 組織的に抗結核體質を建設して積極的治療の完璧を みを目的とするに非ず、進んで病的不良細胞を吸收

膜炎。結結性機管。結核性眼疾患・腺病體質の改善並發病防止 體置増加・心氣吹快・曖嗷喀扱の減少・盗汗電腦の抑止・感冒、 【主たる適應】 頸部淋巴腺結核・肺結核(特に增産型)結核性肋(腹) に對する抵抗力の顕化

百日吱等

【主たる作用】 抗結核盤質の鑑設による體質改善・食慾亢進

類するに

变店 東京市日本鶴區本町二丁日本店 大阪市東區道修町三丁日本店 大阪市東區道修町三丁日本店

に至れり に至れり 密案質線 開

で販賞し皮はそのさい毛皮と

のが教れ時機の問題ではないか。聖解側はこれを極力否定して

たが耳を斬つ

細

皮膚精核や紫斑病に転滅がある。

哲學療院長片間八果教授の削製 いふ新糖の廣告が出た、京城

見れば成程これはクレールの街々

能と、もう一つでそん底ののジャ

しい詩情とフェエデの開想した官 ルネである、と思ってこの映画を

このみ獨占使用せしめる等の際

十二の映画製作問題があるが、こ

これは母娘間の愛撚の三角関係を一い愛撚の縺れを何かまびしいモラ

時節柄ながら佳作

ジュニーの家

映画部

略で着いところ丹羽女雄ったりの

は新人として逐に物足らないが、

義的といけるか、或ひは罪なる市

監督は佛関西映画花の双壁ルネ・ 一人に師事した新人マルセル・カ

メリフ費として月給を受けてある

最近の『聖峰事件』に藉りて 書界の

本のたが、この間に佛蘭西物一来の佳作として指しておから(N 映畵で時局認識 文部省から配給する

エル・ライゼン監督で製作と決・共同開色の「属夜」をミッチ

はみた大なりかなりの同人組織風 | 盤を弾く人は手をひいて心山。

駆散なくプローカーの吹物になっ者強が小成に取つて映画の持つメなものばかりである。ために聯合「やつて欲しい。 沢んや俳優や厳田

女治年度、新聞社、通信社、雑誌 く失遠してゐるが右に付ワーナー衛、啓佚、闡書館、公共願智、男 儲化け中止されたので關係者は解 社等に對して左記映鑑士六本の配 版く一般に再認識させるために官。エフスキーの名作『賭博者』の映 文部有映画教育中央会では時局を一ンヘルトが線定してゐたドラ

もいひ悪いことであるが、目前の のために様ずる恐怖がなければた 職事を伸ばす内地の映畵食並に 職者の一人として朝鮮映畵の明日

のである)には各核企業性が必要 など秘製に生れないことは明かでものでなければ地解の機をよむも といふ物値を持つなら優秀な作品

ための資金製物(これは合理的な)によって安易な生活を含りらなど **歯製作館機が確固たる組織を持つ かりの朝鮮映画製作に拠けること映解のないそうに閉音すれば、映一たり、未た部く堀明期をすぎたば**

と最後の日だけ二回ステービ

石の中【五人の尾族兵】だけは上

近代協劇の 交組で 世紫劇界の大 ラインハル 映畵界を引退 に既してはその地の日活系映識

自分のものにしてゐるのは遠石で 五十年界の身をいやらしい厚化の板着。 節の異色ある作品を聴致って、イフランソウ・ロギニンは、ヨンを主宰し、野鼠政の女形の数一級がは30里一の面白いナイトララー波りワインルト・プロダクシーのは10里一の面白いナイトララー波りワーナ・ナショナル映画此に 井事として風俗的に描いてゐるの ス・ドイツを追けれてアメリカに インへみトロニダヤ人なのでナチ

がタテ三味概やタテ現の外状武動 部とたった、名響器部となっ 石森氏名譽窓事に

此の一石一島に大客

學費だよ

映畵ニュース

のである ために一身を捧げて精進してゐる

時には自ら頭を下げない人はるな。
とんな人でも茲に思い至る

々になって生存するのである。 ちアメーズは依然として一筒宛則 転くなる事はない。されば簡々の するかと云へば決して左様でけな

するかと思へば左縁でもない。

放送內輪話

ですか」と中長が入れば教授日

形質を構成する色々な成分は、そ

たちの駆後鏡では見えない。

く人工的な溶液の中で常に充分に 又もし斯族な事がよしや成功し一次して和家に出来ない身體である

師の来談をこひましたら、 軽 の熱が取れません。そこで終 の熟が取れません。そこで終 の書が取れません。そこで終

骨配胎されりどん底々が々薪生々

等の治療上に及ぼて効果も次弟に種々のビタミンが發見され、それ

中 治統に電域あることが理解その他に が、更には 2(年長年四子)も精核に が、更には 2(年長年四子)も精核に ですが、更には 2(年日子)も精核のです

臓であります。

新しく發見されたB一の解毒

B"の血球増殖作用

見過され場

粘核菌の産出毒素

健、林草一首持参のこと 健、林草一首持参のこと

次第に輕快の喜び (類型 日 任 久 作

御骨折で基病院に入院 してふる野路が、盆々悪化しした。しかし入院側より悪く 型心年の三月初旬、野祭の ら無かつたのが、面白

から 色も良くなります。しかもこの生い。 台を良くなります。しかもこの生い。 の姿で促進家や、前数でも速べた。 の姿音に できれて居りますので、之を服んでもなった。 ちゅう

モトニワクを擦り込む をよく拭きとり、ヨウ

丈夫な體質を保つて適音を促進し

正しい菱毛料獨特の 事をお焼めします。 様にして御使用なさる

本剤の設置元は東京市芝公園大門内、わかもと本純党と育見門内、わかもと本純党と育見門内、おかもと本純党と育見一四大十姓、八 悪信は十五日分二間といふ一日敷銭の十三日分五間といふ一日敷銭の飛信です。

やかなほと際はせて居 が野はいつも野 がでし、頭臭を去 を清潔にし、頭臭を去 を清潔にし、頭臭を去 を清潔にし、頭臭を去 を清潔にし、頭臭を去

でえ

ᄁᆖ

《定僚』「龍の光線》二個四五線

結核で入院

レタオルをかけ、地脈 先づ頭髪をといて、蒸

子が、一般意思別者や、一般意思の手管をすると早 型線網底に活力を與へるPと』は、身體議器官の窓内との質用されてある「鍵

郡窯前・外出後に お暑い内は 薫ま頭 大頭 大変を しむ



潛伏性結 核 0)

ついて

時には咳をします。

(質疑問想)

フケ・痒。みに

地會先常要學昌泰◆(孫直共三)印室京東◆元曾領

若禿の豫防好轉に・

最も適當して居ります。 「鉄那わからと』の服用

Bの各種類を豊富に合 でありますが、それには に購へることは極めて望

病的拔け毛・薄毛に・

A STATE OF THE PARTY OF THE PAR

17 の他に、なはビタミン 44567と、凡子・福賀のには、月月の主す。この中にには月月の主す。この中にに動物質量の細胞を出てるのもありますが、中には人いして悪性が出血を除く必要。
位民の都能異常を除くして、しなずの成分を綜合して、となった成分ものもあります。

SANKYD 共





「ウム、その節文はお前が登

村智美癌 伯

いでせう。子供は誰も彼も偉

それには何うしたら良



可鄰未久南區東市版大 鹽 光 鞠 在式 盯着独员田岭市系统

を新生して傷を治します。 ひがました (48) ロを消毒して化膿を防ぎ痛いない 地に肉芽や表皮なを止め、連に肉芽や表皮ながは、

怪我をしたと

好やる中 さいれた

劑

がののかの 本有子目

雅 のさしおご、日やけ、顔そり後 雄歩、皮膚病、紋、南京虫、帯虫 切り傷、すり傷、打撲傷、靴ずれ を去り腫れをひきます。
さし口を消毒し、痒み痛み

痛み、痒みを止め

治療作用の優れ

葉るためき

純國産の家庭時代の要求する

内鮮運輸 水丸 等 章 丸丸 等 章 章 丸丸 等 章 丸丸 平 章 章 丸丸 ルース 平 本 ルース エ ト ルース

88(1)394

四三 四二 副一 表神典和帝明は八十月七 7,00 2,57 11,00 勘 映 高短 スーニニ 界 世 7,48 3,45 11,48 〜 愛 リ よ 愛 都 火 5,53 4,50 12,55 録 忠 設 田 黑 英加平 並加速即用を開早 西島関盟改め 加于旧北 小さくら原図 路凉期行として 静原の計 三十五個

三場別城京高三001

炒のマネキが松 co ※

回三 回二 回一 表现等和番V的日八十月七

8 B 3 (C) 1 3 B 6,30 1,35 W-

10鐘 50鐘 70鐘 1圓10鐘

館花油

活日活日港日港日港日港日 一日二十二月七

+

必談合

-島にも設置せよ

大八個八分ノ七十八八個八分ノ七

품**층**8

米五分半— 米五分半— 米五分半十八年物

停滯米尚殘る

\$ 55.50

言

三和株式現物店

€対等の正米部では精米原料とし 常限に持米を気預けせる内で丸器 受渡米の成行

米が主と見られてゐるそして質力ともう幾何もなく只不店正米部の繁化で大部覧頭いたので遊来する品は

を 辞典 味を惹いてふる有様である 一 ・ 本名ので今性の最行きに付いて一 ・ あるので今性の最行きに付いて一 ・ あるので今性の最行きに付いて一

世界 (1-10 D C) (1-10

精米筋買控へ

在と日米は物の値上げは認められない市に見るも常周の関係がに見るも常周の関係がとなる関係によるのではでする質維のではできる関係に対する質維みは緩和としても大に関和としても大に関和としても大に関和としても大に関和としても大に関和としても大に関われている。

買方として遂に一つ考慮すべき、ほど云ふ原行きでは増与した事

- <u>0</u>7

先限八仙八七四 現物八仙七四 現物八仙七四

神を行へば全期五十萬間 神を行へば全期五十萬間 はないことになる。人類 は 市間價格は百十二間、人類 市間價格は百十二間、人類 成立十七間となる。人類 は 大のだから、作情があるとにな たのだから、ででででででででであるが、 表現の配音にも一型 人類各形の成類は低下せ たのなが、上別の配音にも無 人類を指したまでは単型を がら、個外なしに現行配 から、例外なしに現行配 から、例外なしに現行配 から、例外なしに現行配 から、例外なしに現行配 から、例外なしに現行配 がら、形情がある。は肥め から、例外なしに現行配 がら、形情がらみれば でですたりない根

期無活気に

持合ふ

副鮮取り所

世 正来の一服商級に貢献を阻止しば 前班場 一型では、前班場 一型では、 一門九十七歳中二四七十九進光 に寄付きしが安くは資物もなくテ トは運動八十歳と毎で高力機に に保合で入って渡と様で高力機に では動から入十二度を ・ 1、1 に戻合で入り、一直、上で海内機に では、1 に乗合で、日本では、1 に乗った。 では、1 に乗合で、1 で、1 に乗った。 で、1 で、1 に乗っ

別 ある状態である其所へ連地からは 別 様にせよる来にやよび物にしまれたく上川に停滞する来以外にしまり 別 がきる来がないといる。 別 がきる来がないといる。 別 から 生来としては得来筋の質性へ と使りこの奏高くならないまでも と なくなる事は目光不可能と見られ で てるる

野軍司令官小磯國昭大将二夫人]

登跡本部行を仰付けられた前。件につき文の却く語つた 変態派』まる十五日の段軍義 | 入つたが、途中軍甲にて銀鉱米事

震ぶ小磯大将は語る

大きな問題になるごは 考へられない

んため、解釈。的に見て、ボーツマス使和

と云つた形であり挙ろ我方を恐が、ソ聯側は組織方面に背水陣

鐵調和條約中「日錢兩獨精國计 ると既る大なさものあり、しかしめるは直域、順機に関境を飛撃す D五年ポーツマスで締結された日 | のであるから、この歌より見ても。朝鮮もソ聯の國際に就では一九 | の強力は厳として存載して居るも

戦士に流門図戦士が相長く狭宗づ も本権程は一九二五年一月北京に放明「帝の地域に朝鮮とソ盟邦の」に同歌す』と種称してあり、しか るるの! あつて、この設立幅を | て締箱された日ソ基本便利力 との取供めによって依然で、 、 に、ソ聯ば九月五日ボーツマス條

数据を爆破せ

蔣介石逃仕度

雲南の狀況聽取

介蔵省より大削减

機構の縮小は不可

選くも二十二日の職職に上駆決定を中心として機構の再機割を行ひ 首勝的行躍を開き石大概を この結果内砂省では一

殿下府政の途行に大きな役割を

荣 要卷

京城府總動員課長

既の大倉庫四棟を粉除し根脚部二十四塊在工場合庫等を大破同工場を

協力、湖口上流翔岸蔵陣地を攻撃

棟を爆撃炎上せしめ、他方躍九年

門体施し四川将衛區錫侯、劉文雄十時二五分重慶藩飛行基で約一時 なとと食族の後十一時十五分将び

事上経際上からの抗戦能力につき 百九萬頃の豫算を計上し、取取へ 一、百萬間程度に減發茶定された本年度分三百八萬間、平年度分四。を見て、平年度 >要求額の四分の ため商工省質別と全盤の上、等別、戦の総六分一に大能域を見、緑四直動員計戦の選香に英全を期する。常見の査足の精果物事度分は要求 保安静弥制度を創設するに決定、「土五萬國乃至五十萬國の解版査定

リ難側に行布三地の安郷に対してに先生何れとも正式に落足すべき回答を寄せてめない。 しといふにあり、数之上著し間境場に駆戦を見とすれば改めてこれが健康安徽を開始すべしといふのが戦日連結局の撤向であるが 1三地に於いて交換を行ひつ、あるか、日涌南國の對ソ要求の要點に先づ都一に現地の事態として非件遂生以前の默態に復能すべ【新賞二十一日同盟】 跟鼓峠事件に関し日涌殷國政府じソ聖側の反立によつて本件の興涌が決を明し、目下へルピン「現地、モスコ から短秋方面に向けトラックによる軍器輸送を開始したと云はれてゐる、

は着々その地區を擴大しつゝあるが、數日來極めて强固なる態度を見せて來たソ聯も漸次軟化の傾向を辿り

十二日不法占據せる張鼓峰の陣地構築

満部を催発した事實まり

『來滿無張鼓峰一帶に置々兵力を

自重して事件の不識大方針を堅

飛門領土内の低級を行ったが内に

| 先官重に對し適當の構置をとるや接受した外勤質問は直ちに在時出

四百米侵入、阿所附近を避耗甲の

が五名突如國道銀に近後し來り第一その他を逝走をしめた。右部首を

すキロ四塔山附近においてソ環共 | 限力館の後9 最兵一名を憲備し、

編制飛行隊

後五時官邸において根垣護用

東京電話 宇宙外根 三十一

一にソ聯側において負ふべきも

Ø

東寧正而上

れて居り、或はこゝ一兩日中には撤退を開始するのではないかとの觀測も相當有力となつて來た

ーツマス條約抵衡

【○○廿一日同盟】當地への情報によれば我方の和平解決方針の通告を一蹴せるソ聯團は廿

から肺能兵の増援制五百、廿日の

(中一数を強

一隻を聡沈、四隻を大破す

各とどり部子ギリス保服の整備に「九郷である」フランス二郷、計 こう 第イギリス世界の整備に

られた有名な老婦職士で、親日的

上準んごソ聯側に對し積極的交渉より今後何婦かの申出でがないは 親日老辯護士

三 総不法占様せる最直線陣地は一層 6 正面上空を飛翔してゐる、一方過 4 いて三十數港編制の飛行隊が果窓 3 4

官邸に於て定例資価を開き外相よ 池田恐根は二十一日正午より資相

野側は二十一日朝折冊の賽雨をつれ日來治療な聴きを見せてのる9

日河照特派以迎十

三相定例會議

| | 別表したが、小等計画として活着。関連条件として極力り類側の窓心 | 別は二十日製蔵郷事件に関する〈見恵よりソ職側に對して現地避過 | 周は二十日製蔵郷事件に関する〈見恵よりソ職側に對して現地避過

一般に過程にある勝政権にとって

と英傷容談への馴染とは決定

一種化され同山麓のツ聯兵場特部隊

一過につき詳細な者、 り服故静事件に臨する外交大港語

|見島成北知事に咸南端川まで田迎||なして高周波工場へ着いた、時に

兇漢に射殺さる







竹添小學校長の日



るのてれる側角で風息高でが東北極風の都面下目は竹篦板大能を開発の組金河本 させ着、れば他が米種原の最とめる詩が軽端は、)堂食大鮮朝は【1】 眞富 のマラオジ國愛は【2】るるできば空を強んを寄かて脈が網り通の眞線は人 に並坑金は【4】 居芝新の中演賞年少國愛は【3】 崇辞の前

各局課ご折衝を開始

土木、香根、鉄道関係で要求の

中央公舗社發行

.者のエツロト) 衆群の前マラオジ況狀掘採坑炭煙無

華氏、官房主事の後任には遺跡

「路氏が斜延すること」な

蘇聯兵越境發砲

駐日大便との食銭

【〇〇二十一日同盟特派員】不法

めるが、その後三日を超過したこ

も変を見せず問題はいよく急

の滅ぎある回答を期待したので

汝

『暗線》海部園是海地礁東方線三 | シリて、端東監殿兵や已むなく郷 | 主張し果ては関内問題にりとして「新設廿 | 日同盟 | 二十日午後一 | ソ聯兵と共に突起に不法逡越せる | あくまで同地が自図観なることを 流洲図の注意喚起を以て内談容喙 支非強効浸蓄初より、ひそか!行けれんとする一方、路外石が

名を直ちに逮捕

まらやみになった。 でもなった。とこか、そのといった。 でもなった。とこか、そのとこか、 でもなった。とこか、そのとこか。 でもなった。とこか、そのとこか。 でもなった。とこか、そのといてがられながら、 でもでいてもおい、そのといてがらいてもなった。 でもなった。とこか、これながらいてもなった。 でもまが、そのとこか。 でもなった。とこか。 でもなった。とこか。 でもなった。とこか。 でもなった。とこか。 でもなった。とこか。 でもなった。とこか。 でもなった。とこか。 でもなった。 でもな。 でもな。

英帝、皇后兩陛下

意義ある作業に進め

敢然と立ち

國隊結成式に於る 甘蔗知事の訓示京畿中等校動券報 甘蔗知事の訓示

進いるは私の最も放幸する所で

リ市内御見學

時十分ルーブル博物館等受、

開するに有食欲の席上ワイゼフ

【スリ二子日同盟】英佛會談の中

絶たれてゐたのに突然ドイツ側が 母種的にイギリスに接近して来た

、桑利取締行爲に仲介を加へた

英獨交涉

グデーテン時間を議院として各種がデーテン時間を議院としてチェッコ問題及び、政府は二十日首和官邸に定備帳話

用た結果チエツコ四処を続る例結局ドイツ政府が和協的領度にはれたが 態度について様々意見の交換が行 前後四時間に互り行はれたが食談

されてゐる事實を確認した

を開始した。

|スリ二十日同盟| ハリッアック|

央佛會談愈よ開始

チエツコ問題が討議の中心

学政策に呼越して東京都上火災

たが混用に要するス・フ系の制質

物的に輸出、商品原料輸入のた

日本銀行の正貨準備中三億国を 東京電話」政府は十九日の開議

爲替政策弱化に

るものとして消化される の誘導政定権化に 。第二は消費節料、物を指導、 製職 精進の勇猛心 であ 技術戦への心帯へ

非常時の緊張と

生活改善の實行

叔し、冠変を省ぎ、生活御籍で、母変を節紋し、時間を節での出 活の単一 化 によっ

くは向上文化の夢に乗って。 所謂文化生活といふ名目の下 に、改英と構しつく味ろど

脳の生活に放ても、日本流、各個人の生活に放ても、各定 的一大記念像であるといへるは、今天事夏に既しての國民は、今天事夏に既しての國民

父母や父母との別個生活をはたると生活から眠れ切れれ

この國民的製盤を以て、生活 題と、質知な態度とを以ていることに對して、非常に

(壁は熱せる中に殺へよとい 現されねばならぬ。形ばかり 質價格の表示の仕方

追映事に

完施 備設

泉名の効料醤漬

園樂の適快易安

元 第 2 6 2 4 4

ス・ラ系の割當

牙城府一般會計

直ちに再編成に着

らは十分が内の密張を消たし得る

年度官行嫌草綿成原則の指示通牒

-級の精 鋭 機。堅牢にして

食城會城門通二下百百四十番地ノ一

李斌定期貸付人**工作**目的代码

|復正命に提供に決定、これは政府 | る、個し舒満支徳間向けは不明|
する外属能勢近千萬間その他を横 | だけの劇器を得られる見込みで

の戦に沿ふて盛力、時態衰退に適

11

暴利取締令改正重點

穗積本府殖産局長

の販覧價格の表示の義務を有す。 格の表示をせればならない。こ 文は貿易業者であれ總て販資價

供給事業方で充分古、料理市 あるので素斯、電量、水道等 あるので素斯、電量、水道等 を目せらるるものに及ぶので

水產業者數

帝國國教育協會

酒墨で小

健康は

何よりの資源 アサヒの一杯

活力の源泉!!

Ą.,

る丁九日午後一時から原草排作組

任左の総氏が表際されたが除式後 夕刊後の市況

體裁よく、如何なる計算事務も 14 桁型 16 桁型 18 桁型 20 桁型

京城府本町二丁目 丸善緑京城支店 昭科周(2) 俊元二二書

創立

京城府南大門通二丁目 育株 社式 朝鮮商業銀行

築

堀朴 Œ

****** 明治三十二年

酃 繁

at 朝鲜殖產銀行

進步改良也ル與局 御申越次第11907連星 脚布堂。依,技術資務派。德潔在,十日以內完成 黑 高野襲肢製作所

專族疑續從

しかしい交渉は先づ

をのんてから

社會式株酒麥鮮朝 元遺醸ルービロポッサ

日とも午前八時から午後八時まで出班合致化学が指任者打合会は開 世の南日本府に開いれた。 勤労隊の方針 本府の打合會で決定

世 これの表情の 時間で適切を を発生しいでは、 12 つまり、 12

要の成分が、ごく吸收さ アミノ酸、燐酸鹽など

このビールには麥芽糖

清凉飲料 高 級

リボンシトロン

反期國防

の日本

ŋ بسي بسي 3



ヒンイリ・五セ

伊勢神宮庭球大會

権を目

指

朝鮮代表の

京城世球協会の招称に依り立刻大

立大卓球軍

鐵、棚碗仁、矢田(以上強銀) 鐵、棚碗仁、矢田(以上強銀) 新土運(爾拉)赤水便(專資局) 新土運(爾拉)赤水便(專資局) 東理(與拉)洗水理(發拉) 東理(與拉)

けるが、必ずしも参加が唯一の目標に報路を報ける事はうなづい。 着は彼りにこれを

三年以下)振珠大會は廿一日午後

鮮少女排球大會

第1(4)11 (2121) ○浪明

京城高商劍道敗

第1(A)]

監禁

國防献金

日相當多量の金属な生物の根据のボタン 全国の鉄道電視等で図

日午後四時半より京城竹瀬町原銀一年の金日本中等の野者自友軍の尹 對京城學生軍庭球戰 ソドに至り勝利の分岐を荷擔ふ往て野島に勝敗決せず途に兵四ラウ コートで駆行、雨泥の技術信件

着用すれば成程如何にも鮮かに一斉に制限を

がひの制服では堪まら

制服談義

シもやめて欲しいの

の延服は除軍新製式まある。権別署い朝鮮で知れないが少々能支が

開網を表はす筋やボタ

帽子は未だ想式がきま 開催はやめて欲しい。

第二高女(A)が優勝した ○一○ 明實二

は大戦高商と望戦9――1で敗る 高大道場で暴行。後速で京城高高 「東京電話」東京南大主催全國高

展明二 (21111) ○龍貨(B) 112) ○前登(人)

ガ<u>ス</u>脳 ガス脳 ・ ドゥス標町二二 杉本<u>쾲子</u>

紧計 一金四萬八干十

皇軍慰問金

、銀紙 五五二アラム

白八十三圓九十九錢也 六十九圓三十一錢也

ルビ田安町本

養五六五看一七二一語電 店面炭石田四炭京─宝號一 杏 代 法 叫 本 楊 筆號二



50世 平 .75 100章 平 1.30



(主将) 唐宫、舜、舟木、

以 () (

當假預仕指未資 入排本 货 計 利受り手

設排

養産之部 (質報]二、社二 (質報]二、社二 (質報)二、社二 (計)

球選手権大會は二十一日午前八時

【東京電話】第十一回金國高思議

城大豫科敗る

高專排球大會

(群岛形四———)所(张日期

金金金量等基金金金

- 版門氣症、乳兒阿強、乳兒難便、寒胆 便秘、**曼養障碍、維度婦の學養。** (粉末・鑑割・漫園・正射液)

> 明 中部 中型 假攻 持 面 中計 中型 要型 假攻 随这情 三 工工 配利 融利 珠方 利引

30-100-00-1 30-100-000-1

京城 京城 京城 京 城 京 城 京 城 京 城

國家意識を盛込んな

新たなる日標

墳墓管理者緣故

凉味。 画扇に 五鮫り。 可愛いお客さま る次はカルビス! 用ひずして 嘆ずる勿 水虫の難治 ボンホリンを で頭痛の治つた氣持は全くカツ



大評判の

五〇セン煌

サイター率打の

大量に殖える経濟さり

その上、 幣けば、 五〇セン塚一本が 出來るから 給水で七等に **予問要らす**

夏の御來客に

番喜ばれる

即座に何杯でも 冷たいカルビスの

がばしたよい ムランの気持ですより

4 . 01

五錢 社會菓製國豊



所製調

司固

は

ij

材

全医常

十字社明解本的病院服科」使命国大学的属医院服科

定指圖

宗 級本町一丁目 (郵便局前) 画本②5017番·根舊宗城346番

たく美味しく

されたために、いくらお金を積ん

午後八時一

[8] 喫茶街

やうにかすれた端の音をのみ、キ クス

かましく鳴り響びかしてゐる。ド

くて皆であります、ところで手取 、ません、さらなるとお母ではな

、早い倒を用ひますれば、層量さ

して丁ふのでございませら、その

脚は如何ですか、表に如何にすか

で見せる。皆々母性の力で「日本

急つて動った尸といふことは言は

は武力に扱いては弱いが経歴的に

原はは、大和久氏が他迄も胜負、丸「提氏が、優勢に心闘つて手段、大和久氏が他迄も胜負、丸「提氏が、食物に心闘つて手段、大和久氏が他迄も胜負、丸「提氏が、食物に心闘つて手段、大和久氏が他がも、大和久氏の正のない。 は、一般には今日の国は、無限に相対市利な、保れがある。他の五四番で多数は何。 佐九四月を見話して、一句今日の日前は無限に相対市利な、保れがある。他の五四番に、前周 らつたのは、流石丘松後のことは前で現分をある。 たんかんだが、今 かねものである ならない 総大勝負手が遅つてある。 皮は三四種と続わてあるから、 ま かねものである

鮮かな寄り切り

の使用人に持たせて各家庭を防開|三十萬貫と申しますと質に大した

は質に有難いことではありますま

ために確すといふことでありまし て、軍人さんと同じ行指、回じ

> 真軍に武力に於いては強い目れ そこで精幽として失張り間じこと

を申上げて結びたいと思います。

れては、距離の国に生れた私出女

止めの

戰

'nĽ

六段

飯塚脚一郎

五十二分

といよピラを私の家

ての意味に於きまして。私は「父」でございます、都含七十萬耳とい

りの三十寅貫は行方不明ださらで「取扱イといふことはこれはお園の」

指指機の置きごさいます、私共母

をしてある方は五十四の生活にな

『戦時の日本婦人

授譲ではございません、自分い

四四

りたがら可聴い女の顔範に子供で

おつしやる方があるかも知れませ のにとうして野金にど出來るかと

【算九局】

(既は皇三四柱迄の爲首)

47

この非常的局に目

そんだおガビや一度よくお

非常時報國

(しなつてゐても趙橋です、何) 質に認識不足で私は「いくらボロ つて居られました。この起さんは

ますが、今日本山紀の不足に非常 つたつて仕方のないお金ではあり

一鼓きたいと思ふのでございます、

ではこれで私の話は終りとして失

中に置く製出した路の楽の顔でけ、使ふと、厚積利用にもなってしか

ーに放てけ既に工事化してふ

いよのですから全人科がし選歩に

F FI

の新胃腸薬ど

食あたり、

蕁麻疹

題放っまする

(種子) (種)

か、生要の薬の前し汗を入れてヤ

ると、大抵の神母は治ってしまひ

文州母の強励にもなって 之を機関かくり返してや

紙正病

フケの塊

の頭痛で

を知り、

で頭痛を忘れる

称て、元の織にしてから使用する 雑価に使用されたものでも と説明して聞きました 型職一つでもガム船一つでもこれでございます。人士的問告しても んでもるのでございますから収金」を与まく突破田帯ない に限らず幾べての物変の数之に据。 傾角にして真はなければこの時間に関めてあるのでございます。 紙 今一つは政府では八十個の診察を に関んでゐるのでございます、

そんなようで非常時間下にある今 ければならない質様にあるので 日は細べてのものを利用して行か

こさいます、おさん母承知の頭り 一巻へて居りましたが、いよい

人参の胡麻和

次に白味噌をよく すりそ の中へ白胡腐を炒りよく 野糖と豚の素で豚をつけま して荒しるけておきます。 全は皮をむいて短冊に切 こ話で葉らささんで語彙

(金の悪と根をこの胡麻味

時間据、にんじんの薬も経過で独へます。

つばりと対を強した方が、どれほ の間は日本古来の哲性、行水でさ ど心地よいか、難に點の夕方の行 江五日に一度の入浴でも、 では少し新華に駆

さて一番効果のある行水は、朝

をしづめ、その上皮膚のかゆみを

産盟を終五十名はど入ると んではまゆう【石蒜科―印度原産】

呼ばれてゐるこの 项、班貨班日風呂

製◇帯◇の◇花◇【昌慶苑植物園】(1)

の節約から風呂も

●御存知ですか● 皮膚を刺媒して、血液の循環をよ

·重曹·桃葉行水等---くしますから、だらけてあた身體 (汗冊) の用来にある子供 は、米のとぎ汁か、胡瓜のわたなり関して、血液を視感を裏

けると食物を得じて丈夫な身間に 、武みてごらんなさい。これではする人など

又、皮膚の既をよくするために

響い質な行母しらずで過すこって 常念庭牛乳から

砂班カゼインといふものが網時代 白質カゼイ 序すした、株に開墾に上っている に生れ、見称とした人造和毛であ こに、生乳中に食えたる一種の置 ールの強用です、然らばラニタ 門一十九歳の男子です、四

い意味の僧倫類でありました、奥 こくに従来生乳から製するものと ここ、パター、チーズの如き機に長くかけた方がさく、低酒はい れいを採取した彼のかすに端 線法が尤も良ろしい、相當の度合 「台」門機械せる母珍或は脂漏性 船移かとも軽くられます、赤外 ターと赤外線治療器を使用してかのカタマりが出来、製造リス 創上り前頭部に五独四方位の二

淵戸病院長

我他に供いれていたものが形と人 第二世 紀 を変え 【間】 精隆一年終った書です けない、常用の悪でよくなるたら も少し環域して其薬をつけて見る (元子) 月經異常

温んだ音色 豊かな音量

東京電氣株式會武

- 寛東衛京城 アーを押すさざなモボ氏、値上げ 供述に容がフルーツ・ボンチをつ 一般 こないこでくれるあち 一家房機関丸らしい子 から人質的に云々する事は出来と により目的な いけません、夫婦仲の完全な語台 【始】 航战と云ふ事は仲々神が 酒井病院長

の一日も続く暮れて、夜の京芸を になった一杯二十歳のアイス・コ くさたから服やかには受むしての一日も続く暮れて、夜の京芸を になった一杯二十歳のアイス・コ くさたから服やかには受き合して るる、中央のテーブルでは食料以一せん、大丈夫田事ますから安心・ 若い男が 気持ようさらに て御持ちなさい、個し子官位置

作ばんだ値をさつとや、中でサービスのガールの顔を見て

ある。あちらにもとちらにも自得らの問っこのテーブルではブルー ロニタリーと鼻の下を延ばして、チョッキの窓を飲んでゐる、こち ロバートライラーの七の質はカクのネクタイとバーマネントの人目 ◆夏深具大見母市(七月中、五時 ∇ 三中井

川崎市

ア「田園交職等」 タンと鼻をつく である、午後八時の京城の数であ

アキ第一種)の現れることく をさけてカルビスを殴

ろが古新聞となって関屋に駆まつ は背裏質ださらであります。

と察る所間期間は五十萬貫しかた

山韓用價値が非常に多いのでご

一貫タ二十五六銭であつたる

けた顔下脚の足とりも総く足向く またはアペタタの甘き語らひの何」とながら、ドナーを押した、後の「から二十六日まで)「から二十六日まで)」「から二十六日まで)」「から二十六日まで)」「「中国日大畑さらへ 二十三日 時もの臨として質に面白い存在で ら追ふすうにクイン・ドリーム・ シコード も名の注文にで ダムッの挟よいメロデーが流れ田 ◆受調師人會朝鮮本部後提較茂婦 ・受調師人會朝鮮本部後提較茂婦

免さは明治町へ、明治町へ、つい

タイムとばかりにあちらの理楽店 カシューマン くとらりとやって来た明治町駒ある

| を打つのが金所であるが、九四月時 六人玉、六七玉の造げがあってな神り

にお願して重症となります。だから下痢は恐る 野物を食べてあると伸々恢復せず。 を身が攻部 しいのです。 と云つて何度も下舵をかけたり、至義物や盗

後の人五柱で大和久氏成柱以下の寄せは常然

る場内の那関を殺菌し、非常と解散さとなど 止まったのが最からの恢復です。 作の下脚でも、とても低温が早く、またこれで して大便中に排泄し、其の上に弱のメマレを治 新登見の質錯順トモサンは、下疳の指導であ 験型ですから、 急性は勿論、 東い川の優 かし脚安心下さい。

遂に寄り切られたの

急性慢性腸カタル]には 図 めみやす

二 九 九 千 〇 八 仮 仮 仮

— 日本三 五〇〇

金引換にても直ちに發送す。 確は販覧元へ御註文を乞ふ。代 襲店にあります。品切れの時は

朝鮮みやげの御 緊急 गा 商用會は

イケダハ見内科病院 イケダハ見内科病院 医灵妙菌脂质血

原物は、まだ其態圏内にあるのですから、とて すりますが、下洞の原因である細胞や影素や爲 が増えません。 内部師をのむと、下郷は山 大人も子供も早く々々

は恐ろしい

110公田公司品

八院隨意 自患音

三府 **7**内 ^{○壽} **院** なりに海道地會社 での人・天工器

七月二十日川峡 時能船可致統則 上候 日間**机**

技 酱 卷 歯後の出血 [00元(平温)

本期はパラオキシベンチールがアニデンなる化學的合成本期はパラオキシベンチールがアニデンなる化學的合成。由於の指述の表別に関本を対し、血解認度上面が認用に関本を対し、主要が表別によって、サールがアニデンなる化學的合治療で歌訪に毎に変用せらる。 婦人科に於ける出 奥出血

鸣

血痰、

南南南 支 八月五 日 投資 建烷基二基腈二烷基二基腈 高雄行大學內地近行 日清潔林林日遊 知識 详经主题精二级 可有模型

内所 | 克禄三中月||安東大和塘 で成三 | 28|||釜山三中井 マパンツーリストピニーロー

图本由京東 店商街吴新西小点 由風代東醫

町經測版大 店商衛兵是田武譜 元寶鹽

れか對策の樹立こそは

では使るが朝鮮は内放以上に深刻 では保養となりての生産低力は 製は保養となりての生産低力は 製は保養となりての生産低力は 製は保養となりであるうことが では、大きなであることが では、大きなである。 では、大きなでは、大きなである。 では、大きなでは、大きなである。 では、大きなでは、大きなである。 では、大きなでは、大きなでは、大きなである。 では、大きなでは、大きなである。 では、大きなでは、大きなである。 では、大きなでは、大きなである。 では、大きなでは、大きなでは、大きなである。 では、大きなでは、ためないないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないでは、ためないないないでは、ためないないでは、ためないないでは、ためないないでは、ためないないでは、ためないないは、ためないは、ためないは、ためないは、ためないは、た

於ける掛価掛引等の依頼を配正し 易い場所に拠示し数金店、物場店時然の要求に続じ鈴来商品及別に 優襲を明示した低極波を店内の見

| 構内で競行官山田中佐によって行 年度に扱ける沃川の酸階配野に去

時間に置する認能を行った はれたが終了後河中佐は配武器で る十八日午面八時から沃川警信号 華光陽第に組織するは勿論、一面

け、正礼をつけ難い商品には単位 が脱翼する見ての商品に正礼をつ

沃川の點呼

【永門】 本

各面店足並みをを揃へて商品の正

組合その他際語は組合員協定の上 ○ では記名、単位仮様を明示した

各店一定した價格表または正札を

更に顕著に安心を與へる等

一門は二十日までこった。 一門は二十日までこった。 1841年 1842年 184

した「客風は丸刈りに下脚肢きで小鬼枝の先生も一常風刈りを駆行

間してゐるが、たけ消肺和具、各一でに問題を實行するやう示違した 役所に街に颯爽登場

が、那内各邑面、各初節學校職員

きものであらう、以下色内の果下

【仁川】配根郷板駅門の大徳誌院

一様毎に一日から八月廿日ミで

正に却然に躍りよったのだ、下腹が時局のフットライトを浴び

花柳紫方面や、然所か郷戦ら程度 洋装はやりのけるこの頃、備かに

しかはけ口のなかった下野やな

店では傘をも所つてゐる。ところ りとお扱にもある通り大ていの

洋傘に代って異典と登場したのが

4で商ってある日本古来の総の傘

えんが総画た、男も女も能も利子先づ、有其に入った方では下駅屋

一つて今や門財協への職文に追ばれ

下はは何ち飛ぶやちに資れてしまこ、備か一ケ月、ストックの大小

靴屋 さん

ると共に下駄びきで頻爽

も丸刈斷行 水原郡職員

(永同) 指揮永同郡守は去る丁七

永同郡守も断髪

ふだん履き程度のものですから 物は殆ど田平田るのは大部分がれ程でもありません、それに上

極等を取門の物能棚工六名が説明しるる

れで質分類を消すものとみられて

から入月廿日まで一ヶ月間年朝午一を期することになった

商品は総て正札付

掛値掛引は断然排撃

八月一日から清州の各店一齊に

【御班】邑では例半面で二十一日

の復地指揮を加へ般鍵主義の版匠

ラデオ體操

のはずで、體操器了後に登場指導

は十七日間登議部で行けれたが、 畑川郡に放ける顔景無料健康診断 「永阿」

大名の個様から受診者は個

に行ふはず

もと朝命しい非常時度異を爬「て後線、金融貝に對し入月一日4」に賦行し職員に朝を示したとより毎にも丸がり姿が続れ、なく美勢を切り捨て丸功主とにつ「日ら時光して〈イカラなよ飲御してゐる、併得各官公裝」【水限】能郡守は十入日憚しげも「日ら時光して〈イカラなより飲御してゐる、併得各官公裝」【水限】能郡守は十入日憚しげも「天戸」非常ですると言

き銃後の異風景

に特殊能をプラ下げた下欧度を数が毎に遅れ 【作川】長張道に終を送し排服ノータイ、 | 簡素もものかは、徐後國民の驚鬼はまさ

以下刻からんた時間下の 融金紙 面、歴して向。を応してふるやうな業者はなからうか、向。を応してふるやうな業者はなからうか、 政は有卦に入つて我が世の春を讃へ、或は蹈躍行宛々、これらの非常時受毀運動によつて 「殿時異風世明暗」重奏」の一節

衆の質量の心理、値上りや質切にの使用態製の軽におびえた一般大 下断量さんの製作にひきかへてお 掘の誰なのが軽いさんだ、皮革類

それにゴム難までさつばり出ない 種りで下歐蛇の脳や縁の下など でらにしてくれ」と無理な能文を いから、既に所屋に難してしまり 了り込んであったやうなまり軽す 脱物利用! のかけ撃るさること

報恩郡の十六名を筆頭

逆に悲鳴をあげる靴屋さん

案外振は 4床屋さん

| かり全縁の健時歌かり押すた! / 「フスも清州郷の十名、株山彫の八」の活動中で廿日には近洲戦乱が割ち次は保縁、これが全く篠外で丸 | 「名もの脅加を示した、また腸子 | 同では防煙の萬余を期すべく大竜

り先づ一般に登得や福の語目が症身機費にも起因しようが、それよ たものが、機関という意製品の自 最近はさつばり火の羽えたやらた

貯金製廠協調の賃行方法等に置し

を算し前年向期に近べて質に三十 州郡の十二名と道内会計四十三名

ギフテリア 一名であるが遺跡生営

少、その他は集禍は帰じく廿日現 名を葬し昨年同期に比べこれは認 名、県州郷の四名その他計二十九

るので、思北は野霧部ではん、十人打合せを行ふ れば購入出來にいことになってる 節質施に伴び駒入職を所持したけ 清州 郷銭油並に車油の消費統

の経際へ!」と足並みも選ましく カンを購入してこれも「自給自足 過越し始めたので、これは又、丸 のの理論に反比例して窓外掛し では各家路、開題は一季にパリ 時局」をかこってふる 希望してゐる

は續山用重油燃料を所有する権強 たが

存開催生業報圖、國民精神勝動員 農板委員會「水瓜」和 肚地に放水変質を行ひ俱楽部前風 で機堪設立委員代表の縄過報告、 瀬電話中綱所横の廣場 - 競音式・ りいよく世日午後二時から内間

松城、富田、高橋諸氏の努力に 德智部發行式

開城消防紅

で対くと

及中国共和国的

O

動高神 皮 脈血 經 腐 化 壓 痛 病

ち、眼症の

個本ブッハ〇一六印象さる

【以用見本明是直報本間()

群、林組頭の機関節があってを 全十卷·豫約募集·申込金不要·

容見 本 進尽 医一位 料间月 十二牌 二十二 軽減酬

大阪商品出出机

道内既に四十三名 州管内へ川掛り門塔神を青龍 質を聴き己が生命の 込殺到する

は 見るからだ。
書の中に己が魂の
歓呼に送られて中

[前州] 既報、忠北道問記亦佛教 法住寺僧侶講習會 文藝の生命とするものも亦、潑詢た 然ゆるやうな若さ」である。日本の 日本が今痛切に求めてゐるものは

か河のとなたの夜の陣。 を当年、代現主しき白祖馬、 を当年、代現主との日に見めぐるは

店本

一年間する野野、灰あり。 わが児帯の驚愕の夢を思うては わず見帯の驚愕の夢を思うては

柳泉十萬、紳士足る。 瀬支しろや、韓原なこゝにゆすべく 瀬天の磐を出でしとか。 ける前けば、敵軍大器用ドして

于受社造<u>变</u>

同萬格献目七億臺金本資 **一 全艮 并且** 店 支 城 京 目 工二通門大南

市阪大・

銅板専門の窃盗團十六名

一人も逃さす数珠つなぎ

キシネマと溶的

■間(東安二回) 4松竹大船作品

田殿同日午投六時四十六分帝で
里で大邱郎午前岑時十万分殿で
群を下つて書澗に至る行程科大
辞を下つて書澗に至る行程科大 京爺線帮淵醇上上院流口符合

大邱山岳會奮起し 炎暑克服を申合す

日報では小島校五、六年生及び高学 日報では大月五、六、七の三日間

能の響中体眼中に於る觀點製鋼の【水風】小學校及び家政女器校生

動勞報國外原兩學校

【七川】朝鮮の精米界に一大春殿 | 部で開催された全鮮般希認食場合 | ゴムの製量は一ケ年僅か五百場で

こうへでとてもロールに振向ける

作袋難はスフで解決

に一難法つてまれ一難、こんどに ることになった。ところが、こト 理事会に提案し有品の認可を受け

【大郎】山原倉では十八日午後入

最齢限として全瞬に知れ流って 関帯は半路は勿論指行期保では 関帯することとなってゐる。秋

風貧征服

防諜紙芝居 | 水管温度では木質石の 各面を巡回

財政部を置き置き置きます。
 財政部の首及総略を置き、
 財政部の首及総略を置き、
 財政部の首及総略を置き、
 財政部の日、各両並に終決と
 財政部の日、各両並に終決と
 財政部の日、各両並に終決と
 財政部の日、各両並に終決と
 財政部の日、
 財政の日、
 財政の日、
 財政の日、
 財政の日、
 財

の除慶を以て御指導と御鞭撻の上御用命仰付被下度此段状京日案內廣告社を經營致す事と相成候に就ては多年御愛顧京日案內廣告社を經營致す事と相成候に就ては多年御愛顧此度京城日報社の御推選により京日案內廣告の取次代理薬住職中は公私共格別の御愛顯と御引立を蒙り蘸有奉深謝候盛夏の候各位益を御清樂の段奉慶賀候陳著私儀京城日報社 鏧

樂行





+

社會式母母 國際工一路

所宝ノ設備有り 京城府 画像

西小門町

地町一丁目 一八八

夜笠

產婦人科

医学婚士 衣笠 茂

是自绕的 家 具 郭涛川崩于这子情和 所 曾 斯本瓦〇九一 鵬 棚 所 曾

告に限り特に一関にて掲載す類分計会は前の事件の事件の事件の事件の事件の事件を表現の事件の事件を表現する。 特別案內

文 人 外後に自信ある市内 東郊府日の田町二四 本 芥 方 人 外後に自信ある市内 東京郊府中来後をごっ方は国际事権原 が、 人 外後に自信ある市内 間高数にて眺め上き御

下空

泉城府南山町二ノ四五

は 記者採用 電 記者採用 電 記者採用

過日時

電子 電子 では、 ・ は、一直では、 ・ は、一直では、 ・ は、では、 ・ は、 も は 、 も は 、 は 、 も は 、 は 、 は 、 も は 、 も は 、 も 、 も は 、 も 、 も 、 も は 、 も 、 富 永



海潮の音、霧笛も放送

廿四日、仁川八尾島から

金を詐欺し側臂手五百四を指さあ

鏡を賣つて

被害者に過失あるも

運轉者の犯罪成否に消長なし

| て最低一関から最高八十間に上る | 超基限さんは先月十八日から原質

龍珠ら有罪と決定

二十一日午後一時年海球に豪語」(在2年上一人(大統領) 全時にある。 「一人の田中統領(北京統領)(東京の田・統領)(中2年上一人(大統領)(中2年上)(「大統領)(中2年上)(「大統領)(中2年上)(

消える聖峰

『軍用列車』の利益分配で解決

團體往

來

)も示楽と繋り無かつた』とこの「上尊兵北口武三氏(大阪府)へ「何人の心配したことも無く取扱「麒」(両山本書三(大阪府)へ、船員の語 るとこ ろによれば「大(大阪市)本が上等兵署出

源蘇國境の暗雲を外に-ーサイベリヤ丸清津に入港

東京新京間輝く無着陸郷腹に成功

京城のラヂオ

(製具に本財的における法臓

本社會託啓星女學院有志



+





十銭燈壁東京独列馬川大三七巻新行十銭燈壁東京独列馬九伊四丁日帰女界人月號は緑陰鹽物號!

記評の月界婦 事判大号八女 大穴主義の言語を見く値やす

火戦器 知識氏に依つて計算された『春本 他』の胰腺化の成合など相當興味

生活費の三割は必ず節約できる生活費の三割は必ず節約できる

ではる E .

愈よ近~府令で制定され

看用したら擧手の

一の火の山と稲にれ王宮を焼くと音

で一日最高の職党者を呼び前に

廣州郵筒州島市電線工事中の李を「親代刑後町一ノ六土地を見続か業」であり、十九日京慶道。廿日順山雲には京城市領南が四国

町總代の詐欺

社に登って育五十米の電線を

… 標草の名頭で娘かしい々カ

本社主催 爱國朝鮮展風景

電線泥は電

一名ご共に

過ぎた狂言

命ピカの大磯服や背殿服、ワイシ各税祭目にも新側服で押し通し、

海东

の決秘

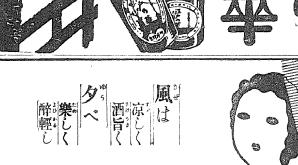
敬』

社會式株造釀鮮大 0









時れたり曇つたり 安東で土産展覽會

煙草にも時局標語

柳屋







年期大・OO (東) ラデオ開降 大・IIO (東) ラデオ開降 大・IIO (東) 支票設調連 七・OO (東) 時間・今日の天氣 日込

九・一〇(東)時事解散・形貨の大・五〇(東)落語・夕屋を

のことを植木屋織十郎がかぎつ て市太郎にその急を報せ途中山道

演 | 外國の新聞

江を謎つて関白殿下の御車内に

八・四〇 (廣) 俚議 石鎚山の明

会唱ヴォーカルフオブー会唱幽大周殿死す

とある刺菜店に女中奉公にずみこ

である。敵、噬、嘔吐、哄笑の薬

判である、慢性淋菌が深部の肉造な人し何時迄も淋糸の出る人、

其他惡性にて本薬を知らの人は是非服用下さい。また薬の廣告か

用すれば(内夜の一回は酒で服用)後二日間は服用せんでよい発許

した、晩葉は他の淋薬とは全く異った薬であって一時に二回服 鮮、臺灣は勿論遠く瀟淵、北支、中支に迄好評を博するに

万法になつて居ります。それで効力が速く慢性に

最もよいので翻

深病の逆療法として急速に人気を集めた黒焼鹿方ゴノモトは内

知らぬ人と疑ふ

窓の築と全然違ふ所に御注意御研究あれ、人生は楽しく朗かに、

信用せず疑つて後悔する勿れ、質らんが爲に云ふにあらず、

態が幸と不幸の別れ道です。

動物も稀である、選は人間の連化

)(東) 浪花節 西山 何子 (東) 叙非詩物語 南海路入傳》 稻甲潛石虎丸

共父の仇を討たんと綴のお眼を戦 にはかられてあへない最期を遂げ

てい泣く時頭が類を傳ふほど徒

の分泌物がでく渡が眼瞼を起してあるマイボーム氏験からは肥誠性 射的にたかめられる、眼瞼の中に

> の現、と石程民語のチッチン節、 た田なければ碧姫の査権なしとま て、四唇地方でけ古來、男は石模

朝の

放 部

立(冬瓜の松風煮)(阿肉詰加ル・二〇(娀)家庭メモ科理紙 七・二〇 (妹) ラデオ情様七・〇一 (京) 朝の修瓷

(京城・鉱山) 夜の部

サキソフオン稠姿 黒人管絃樂 可愛い帽子

埉

年後大・三〇 お話 郷 両正午(東)和祥合奏

間時の人婦

即三陸場式

(戦した網壁から見て、かた

心たので外側の新聞組者と版

経育で軽高地帯を四半や

い日本にある英学新聞の記者

外國の運信員になりますと飛

〇・11〇 (東) 母の時間

が、すぐ大原の手削、厳めしい際、検疑は、しどろもどろになった

(東) 和洋合奏 畫の

江東資數學團一門二、見童劇 標準の関旗 九九八八二〇四三〇

ピアノ残姿納底壁筆(三) 李便

つて鼻脐へ流れる、渓の分泌は角めてゐる、たまつた渓は渓管を重

日 日 日 日 日

A 分泌されて眼波面の数域を成れば 母親はその一つで紹へず少量の漢か に

帶 初段 **山本彰一郎** 古志古玄文古大 中黒二で三にハサンで來れば、白 【い】に関がいりして打つ。 それには「かノナ七」のカとうが 此度に無が打つても非常に良い

先和二段

松

本

あつ、お入りなさい……』

の立派な㈱士が入って

あ、とうだ……さるとうぞ

頭人のやうに、 お党担美ひ

席を離れて立ち迎へた。薬

がこの方面を打つとすれば、「へ 五一にトブ位のものである。 右上隅で白が後手を取り、黒から その意味に食ても自け左下隅に 尤も黒が打つ事にたれば

トコスされたと便定しても、白十 は使らに関を確保せしめたと云 〇十六に次いで黒からはノ四に にツケる手など、色々在る處だ は、職者の配像に未だ新なもので **尚白「かく十七」にお、った後の** 削減の 如く打つ方が 優るものが

校長は、腮で薬子に命じた。薬

ちよつと困ったが、黴の下

し並んでるたことだけは悩へ

泣いてゐた姉の類がちらと存ん

リケートな問題で、専門的布石論しかし其の相違は、非常に、デ

盤山排天町

山崎仁壽堂 大黑南海堂

町田回春堂

森田 藥店

爾田

藥店

各

地

特

約

店

殿もよい、不治と思ふ方もせ

洪に悪い手でけない。

因って許者

白すこと云ひ、風十三と云ひ、 黒十三は斯かる場合「れノナ」

百日セキの方へ

過ぎるやうに思される。

『れノ士四』にカムつて参考問

白として十二のコス

でおいてあります。 大野の自は鬼く町 智野人が関土人の古い経験を知り、 にかかけなく 配給を取り戻する。 た際できしたもって部院に関係とあり、 に際ではしたもって部院に関係とあり、 にいまり、 た野れであります。 そのできた野科では、 これを移て輝く と歌は全球に建立したりません。 と歌は全球に建立したりません。 と歌は全球に建立したりません。 と歌は全球に建立したりでは、 といがけなく 歌話を取り戻する。 たのできた野科では、 さい、 といがけなく 歌話を取り戻する。 ない。 といがけなく 歌話を取り戻する。 ない。 といがけなく 歌話を取り戻する。 ない。 といがけなく 歌話を取り戻する。 ない。 といがけなく 歌話を取り戻する。 というない

消 0)

| (本) | (a) | (a

が闘の挑出がとまられ、屋は田な一見てもよくさく歌がわかりませ、田さと厳をのみ、治説をして見た一貫される方が摩伽あります。 **尿道や後部、深部の下** した容體で 困つで居りませんか

見てもよくさく事がわかります。 婦人の淋毒症

服用せられば、数十融つた要別と 総は心臓物が用、脳や脈作用など を利用せし駆であるから、闘くな

あつて密観者に散盪されてある、政府にほい置け欲楽の悪と残なり者で設用する晩麗荘繁茂で

野が含人知れて味噌さると方が個めてめい、か野洲病に傷まされ色々な解脱に苦しめられ治験

激制、安那其像作系の就長は買か悪いと一覧に

外來淋菌は質が惡い

洲茶

揬

れてゐるが事質左髁であります、かゝる

北澤四丁目巻百五拾四番。小台正日取締役和月口又採式今社(別更)昭和台紀本年本代本代表。

「わしの多へにあることだるお前 校長は、苦しさうに息を存んだ

問題になってゐるのですか』

「私の家庭が街之だからいけない

「複野油江です母か、何をしたと

浪花節梁川

甲

密右

虎

唸るやうに言った大原徳三郎の

何、强工。

【禁無斷上演映鑑化】

良

夫

走つた。その時、大原が顔をしか

五(駆)カレント・トピツ

石供さんが、 お母さんが何をし

本・〇〇(大) お話と発音 (清 四、音樂線本 - 四屋五十二

姉ばかりか、母まで傷

大・二五(東) 講演

日本後一・〇〇 全國中等事故保護 野球大谷中部登越貿及(第二妻 野球大谷中部登越貿及(第二妻 野球大谷中部登越貿及(第二妻

多子は、はつとして着めた孤々 った、あの優しい立座な母が何

(ロ) 仔猫の遠尾 一個本発子

あずのきょもの

四十分

~認めらる

廿三日(土)

八・二五(大)物語の敗走予単のマの扇野の

愛媛縣周桑郡 **石槌山の唄**

千足山村有志

九・〇〇(大)競爭静朗職

荣三

一の高編、毎夏七月一日の山間石糧山は海抜一九八一米、日西

「おや音ふが、からいふ場合の穏

といふものは、路校の韓国をも

「保護者の名は何といひますか

『はい、あの弦野と申しまして』

了がりつくよぢ登る。 六根清潔の び日衣に身を消め器をふみ、

慢性には此樂が

5んと共に四國の二大景物であつ